



僕の知らない

君との秘密



減点だ
この馬鹿者!!

!?

いってええええ!!

死ぬかと
思った…

だろうな

シオ先の講義で
内職とか勇者かよ

俺の机の上に置いて
あったから気になった
だけなんだよ…

まったく…

よくもまあ
僕の講義の最前席で
読書できたものだな

清々しいほど
堂々としたその様には
むしろ尊敬の意を評したい

はあ…

僕の講義より
優先するくらいだ。
余程の良作なのだろう

是非とも
一読させて—

スウ…

109ニ…

あ…

茶でも
淹れるか…

どれにしようか

ダーズリン…

なんだあれは

いや

陽

陽

あ…あれは僕か…？



はしたない…
なんだ??僕に
対する宣戦布告か??

いやん
さん♡
じゃないが

そして

カ
タ
ッ

なにより…

なぜ相手が

アベンチュリン
アイツなんだ

好きだよ♡

何が好きだよ♡だ
喧しいな

そんなことより
あの本はなんだ?
全くの事実無根
虚偽そのものだ



僕とあの男が恋仲?
まさか。笑止千万。
そんなわけないだろう。
彼と僕はそんな
みだらな関係ではない。
ビジネスパートナーだ。
それ以上でも以下でもない

第一、彼は僕に対し
性的興奮など覚えやしない。
僕に失礼なのは勿論だが
何より彼に失礼だ



はあ…

後で改めて読み直すか…
もしかすると他人の
空似の可能性もある

どちらにせよ
持ち主は確かな対象だ

勘違いでは
なかった：

おはよう
ございます

おはよう…

返却する
持ってきた

間違はなく
ギャンブラーと
性行為してた…愚鈍…

例の生徒が訪ねてくるまで
あと1システム時間半か

今から
4システム時間後に
ロレシオの研究室
までくるように!!
以上!!!

早急にバカの顔面に
突き返してやりたい

教授じゃないか

おや？

こんなところで
会えるなんて
奇遇だね

今一番会いたくなかった
やつが出てきた…

何が奇遇だ
要件を言え

まあそう言わずに
ゆっくり話そうよ

君の真似だよ

はあ…

入れ

そうになくちや

通常、取引先に訪問する際は
アポイントメントをとるものだが
習わなかったのか？

さあ？どうだったかな。
友達に会いに来るのに
理由が必要かい？

ふん。
友人間でも当然許可は必要だ。
僕と君は友人ではないので、
さらに必要性が増すな。戯けが

茶を淹れてくる。
そこで大人しく
待っている

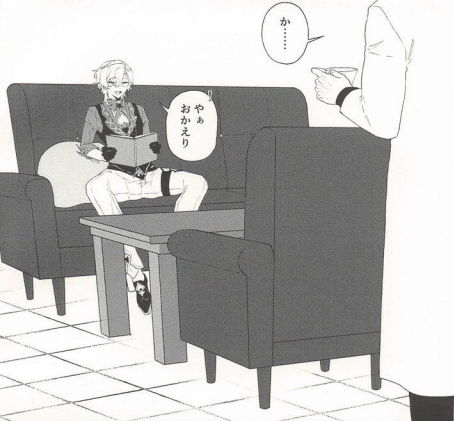
はいはい
お構いなくよ

…さてと

随分大事そうに
抱えてたけど…
中身なんだろう？

本？っほい？
しかも一冊だけ…
気になるなあ…

ちよっとくらい
見てもいいよね？



か……

やあ
おかえり



すまない
遅くなったな

では要件を
聞こう――



教授って結構特殊な
プレイ好きなタイプ？
意外だね。覚えておくよ



喧しい
人の持ち物を許可なく漁り
あまつさえ読むとは……
君はいつからそんな
愚鈍に成り下がったんだ？

ズズズ……

まったく……先程のこととい
カンパニーはどういう
教育をしているんだ？
僕が……から叩き直した方が
いくらかマシだろうな



いったあ……
僕の頭真つ二つに
なっていないかい……？

ガッシャッ



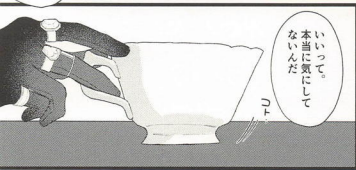
まったく…どの口が…
はあ…まあいい。
そうだ、あれは昨日
生徒から没収した

とはいえ、あまり気分の良い
ものでもなかったらう？
不用心にも机に置いたまま
目を離した僕にも責任がある。
すまない



まあまあ
そう怒らない
でくれよ

別に本の内容についてなんて
なんとも思っていないからさ、
それに實際君の持ち物でも
ないんだらう？



いいって。
本当に気にして
ないんだ

コト



戦略的パートナーである
僕と君の関係を周田の人間が
どう解釈しているのか…
実際にこの目で見られる
機会なんてそう多くないからね

いい経験だったとも言えるし。
それに僕自身、君と
そういう関係だと
思われていること自体は
良いことでもあるから

？
良いこと？

何をもってして
そう判断しているんだ？
あのような虚偽の内容が
世間に出回っていることの
何が君にとって利益になると？

一見不利な状況
でも、実は有利かも



さあ？

なんでだと思っう？

その答えに繋がる
ヒントは既に君の
手の中にあると思っうけど？

全く意味が
わからないな

まあいい、
この話は終わらだ。
そろそろ本題に
入ったらどうだ？

具体的且つ簡潔に
要件を言え

要件？

ないよ

強いて言うなら
君の顔が見たく
なったから、かな

は??

何が言いたい？
その要領を得ない
曖昧な発言と態度をやめろ。
頭が痛くなる

本当に？

本当に
わからないかい？

教授

大人を
椰搦うんじゃない

はあ…

…

ちょ、
待てよレイシオ!!!

これ以上君の暇つぶしに
付き合っている暇はない。
話が済んだのなら
早く帰りなさい

は？



…ッ

何のつもりだ

キラ

アベンチュリン

レイト

何のつもりって……
本当にわからないのかい？

あの本、君も読んだらどう？
どう思った？君は僕のこと
嫌ってるみたいだから
さぞ苦痛だったろうけど。
僕はね無性に腹が立ったよ。
僕でさえ君に許されていない
領域に本の中の僕は易々と
入り込んでるんだから

フニ

ねえレイシオ
現実の君はどこまで
許してくれるのかな

……っギャンブラー！
君は今、現実と想像の
区別がついていないんだ！
一度深呼吸をして、
家に帰って睡眠を……っ

はむに……

ははっ
心配してくれる
のかい？嬉しいな

何を言っ……

それなら
その区別ってやつを
つけてみよう

あの本の内容と
同じことをするんだ

ね？
レイシオ

気にならないかい？
本物の君は僕のことをどこまで
受け入れられるんだろうね？

僕と試してみようよ

くっ♡

はあっ

しゅわ

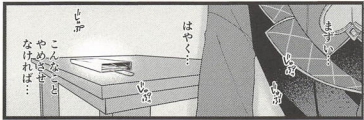
あき

しゅわ



あれから
どれくらい経った…？

そろそろあの生徒が
訪ねてくるはずだ…

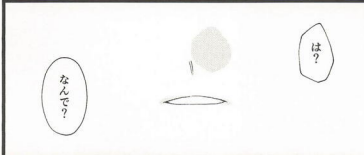


こんなところ
やめさせ
なければ…

はやく…



指を抜け…
もう十分満足
しただろう…っ



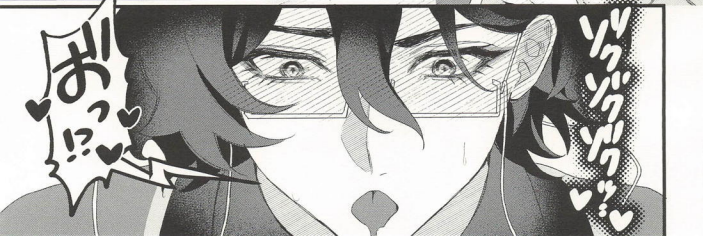
なんで？

は？



あ、べんちゅりん…

ん？
どうした
んだい？





ほらほら

声抑えないと
バレちゃうよ?

おん

おん

おん

こんなところ
見られたら
困るでしょ?

このままだと嫌いな
ビジネスパートナーに
おしりの中突かれて
気持ちよくなつちゃうって
どこ見られちゃうね?

おん

おん

ギャン、ブラー…ツツ!!!

レイシオ教授…っ

すみません!

入ってもいいですか??

…ツツ

ほら教授

見られちゃうよ?
何か言わなきゃ

このっ、
悪い子め…ツツ!!!

入るな!!

人体に…っ害のある
薬品を落とした…っあ
かつ♡んきをするっ♡

えっ

1システム時間後に
また、くる…♡っように!!



でもそれなら
応援を呼んだ方が
いいのでは!!

もっ
んだいない♡

はっ
僕は大丈夫だから
戻りなさい…♡

おっ
おっ
おっ

おっ
おっ



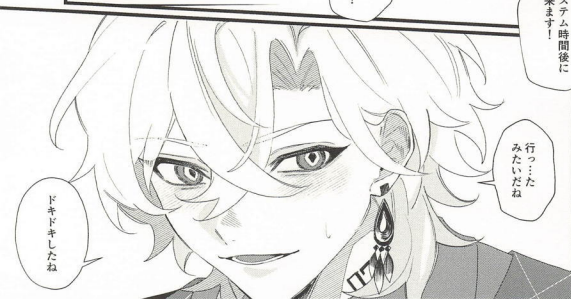
ガーン

おっ
おっ
おっ

わかりました…

教授も
早めに避難を…!

1システム時間後に
また来ます!



行っ…た
みたいだね

ドキドキしたね

たっ
たっ
たっ
たっ

レイシオ♡

ピクッ

ピクッ

♡ピクッ







……

な……

何か言ったら
どうなんだ!?

恥ずかしく
なってきた

いや

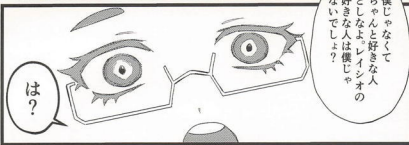
だめだよ
キスは……

だって
キスって好きな人と
するものだろう?



僕じゃなくて
ちゃんと好きな人
としないよレイシオの
好きな人は僕じゃ
ないでしょ?

は?



セックスまで
しておいてか……?
それこそ更だろう

えっ?!

だってセックスは
好き同士じゃなくても
することあるし……
ほらセフレ!とか
あるでしょ!?

はあ……?!

そもそも君は
僕に流されて
受け入れちゃった
だけだろうし……



ではなんだ。
君が僕を抱いたのは
そのセフレとやらで
遊びのつもりだったと……
そう言いたいのか

一人で浮かれて
バカみたいだ……



ああ、
たしかに君は行為中も
一度として僕への好意など
伝えてはいなかったな

ただの性への好奇心を
僕への恋情なのだと
勝手に勘違いして悪かった。
早く出ていってくれ

え

すく……

違うよ!!!
それは……っ

違う？

君が言っている
ことはそういう
ことだろう

誤解だというのなら
初めから回りにくいことはせず
直接僕を求めろべきだった

へ……？

まだ恍けるつもりか？
あの本が彼の元に
渡るよう仕向けたのは
君だろう？

まったく…
あん本どこで
手に入れたんだか…

すま…

いったと??
君と大学内で
鉢合わせた時
からだが??

キッ

最初から
じゃん…



嘘…
いつ気づいたの?

普段の君なら
大学に来る時は必ず
アポをとるし人の持ち物を
勝手に漁ったりはしない

これでも僕は
君のことをそれなりに
信頼しているんだ

まあまさか
騙られるとは
思っていなかったが…

うんっ♡

それに、君の言った通り
嫌ならとくに君を
ボコボコにしている



ピッ
いたっ

それで?
僕になにか
言うことは?

くそ…
カッコつか
ないなあ……



レイシオ

君が
好きなんだ

僕の恋人に
なってくれる…？

キキッ…

ふん

及第点だな

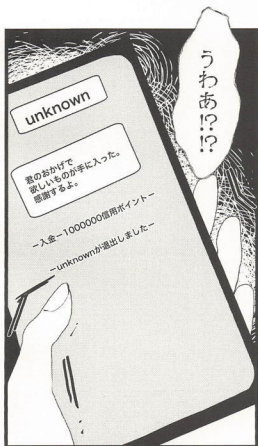
わっ

ちゅっ

もうしても
いいんだろ？

うん

もちろん




僕の知らない君との秘密

2025.12.13 発行

woolball 羊毛
X(旧Twitter) : @_kedama_
Email : yomonohakidame@gmail.com
(上記アドレスは感想等の受付先ではありません)

印刷所 : 株式会社プリントオン

※禁止事項※
無断転載・複製
フリマアプリ・ネットオークションへの出品

The background is a light purple color with a grid of thin, light-colored lines. On the left side, there is a white, stylized outline of a character's shoulder and arm, suggesting a drawing or illustration. The text is centered in the middle of the page.

HonkaiStarRail unofficial fanbook
Aventurine × Dr. Ratio